

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第12.1の指針に基づく医学系研究の公開情報

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	遺伝子改変ヒト細胞を用いた化学療法感受性の解析
倫理審査 受付番号	第 2733 号
研究期間	西暦 2017 年 9 月 4 日 ~ 2027 年 6 月 30 日
研究対象情報の 取得期間	下記の期間に（乳がん）で受診された方 西暦 2007 年 12 月 3 日 ~ 2017 年 7 月 31 日
研究に用いる 試料・情報	<input checked="" type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 アンケート その他（ ）
研究目的、意義	癌における DNA 修復機能不全は DNA 損傷を誘発する化学療法剤に対する感受性を亢進させる。本研究では DNA 修復遺伝子の機能が、化学療法の感受性に与える影響を明らかにし、化学療法の効果を予測する方法を開発することが目的です。
研究の方法	DNA 修復を制御する因子の機能解析を行い、細胞株を用いて化学療法感受性を制御する因子を同定します。そして、乳癌の検体を用いて、得られた因子が臨床的に有用かどうかを検証します。手術時に採取して兵庫医科大学に保管してある検体を聖マリアンナ医科大学に送り、免疫組織染色します。染色結果は聖マリアンナ医科大学から受け取り、兵庫医科大学にて臨床病理学的な因子との相関を解析します。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	（診療科名等）乳腺・内分泌外科 （実施責任者）三好 康雄 [電話]（平日 8 時 30 分 ~ 16 時 45 分）0798 - 45 - 6374

	(上記時間以外)	0798 - 45 - 6374
--	------------	------------------